



第294号

2013年(平成25年)7月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町8-33
大阪府医師協同組合東館4階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者: 連天 政五郎
大臨技ホームページURL
http://www.osaka-amt.or.jp/

第8回 大臨技教育セミナー

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

大阪府下の臨床検査教育機関の学生さんを対象にした就職先を考えてもらうためのセミナーです。

「臨床検査技師はどこで働いているのか？」各学校の卒業生に就職した先の業務内容や抱負を語ってもらいます。

教育講演として、第I部では京都大学の中川先生にiPS細胞研究についてご講演いただきます。

プログラム

開会の辞 大阪府臨床検査技師会 会長 連天 政五郎

14:05~15:05 I 教育講演

司会: 大阪医療技術学園専門学校 山根 京子
「iPS細胞研究の基礎と応用の今」

講師: 京都大学 iPS細胞研究所 中川 誠人

15:15~16:05 II ワークショップ

司会: 日本医療学院専門学校 西野 康幸

『いろいろな職場で活躍する先輩が抱負を語る』

1. 大阪大学推薦者

「新薬創出企業のモニターとして」

小野薬品工業株式会社 濱田 真衣

2. 大阪医療推薦者 「病理検査技師として」

大阪医療センター 荒木 幸子

3. 日本医療推薦者 「AED認定者として」

枚方公済病院 藪 圭介

4. 近畿医療推薦者 「剖検介助者として」

関西医科大学専門部 江川 宏征

5. 技師会推薦者「職場のスペシャリストとして」

星ヶ丘厚生年金病院 稲田 孝

16:15~16:55 総合討論

司会: 近畿医療技術専門学校 小市 加陽子

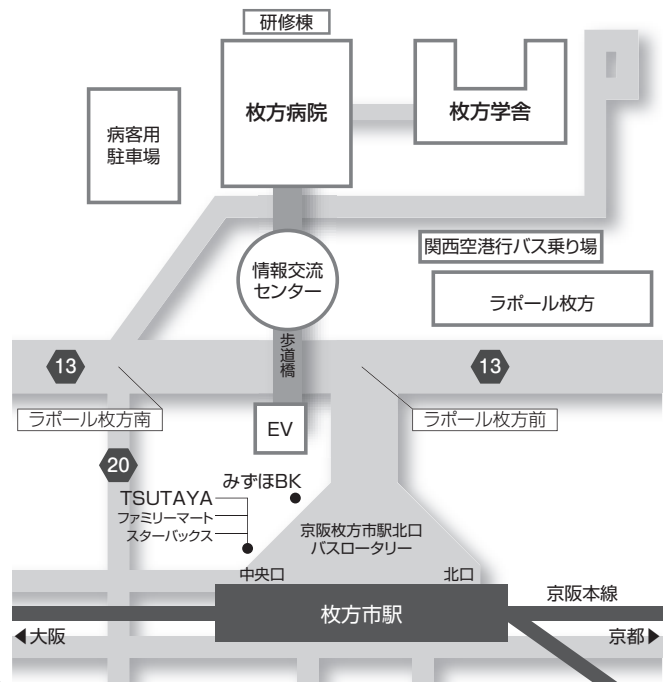
閉会の辞 大阪大学医学部保健学科 松浦 成昭

日時 平成25年7月20日(土) 14:00~17:00

会場 関西医科大学枚方キャンパス 加多乃講堂

参加費 無料

連絡先 多根総合病院 竹浦 久司
E-mail: q_take@tane.or.jp



渉外部からのお知らせ

平成25年度 第1回 献血推進活動



ご協力よろしくお願いたします。

日時 平成25年8月17日(土) 10:00~16:30

会場 難波グリーンガーデン および
まいどなんば献血ルーム

平成25年度 手話講演会

Theme 「医療現場に必要な手話」

講師 会社の保健室 踊る保健師 心理カウンセラー 徳永 京子

手話講演会は、患者さんにやさしい病院づくりを目的におこなっています。

聴覚に障がいのある方々が、受診時にどんなことを求めているのかを徳永先生に紹介していただき、基礎的な手話実習も行っていただきます。ご参加をお待ちしています。

なお、当日は、会場の学生さんも参加される予定です。

日時 平成25年7月13日(土) 14:30~16:15

会場 日本医療学院専門学校

参加費 無料

連絡先 市立豊中病院 臨床検査部 清水 隆之

E-mail akane@mub.biglobe.ne.jp

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
評価点
日臨技生涯教育点数

第31回 南支部自由集会のお知らせ

我々、臨床検査技師は診療を支援する上で技術と知識の向上は当たり前ですが、検査技師である限り、若手～ベテラン関係なく常に夢を持ち続けてスキルアップしたいですね。そこで今回は「将来の夢と R-CPC」をテーマに取りあげます。

第1部では簡単な技師教育に関するアンケート調査・報告、第2部では、若手技師の研修システムや目標としている検査技師像のお話し、第3部ではベテラン技師からのおすすめスキルアップのお話しをさせていただきます。最後は R-CPC で楽しくお勉強したいと思います。

この自由集会で更に元気になってレベルアップ・スキルアップしていただければ幸いです。皆様、ぜひともお気軽にご参加のほど、よろしく願い申し上げます。

Theme 「将来の夢とR-CPC」

第1部「技師教育に関するアンケート調査報告」

第2部「若手技師のお話し」

講師：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 田原 由子

講師：住友病院 超音波検査部 森 亘平

第3部「臨床検査技師のおすすめスキルアップ」

講師：近畿大学医学部附属病院 中央臨床検査部 増田 詩織

第4部「R-CPC」症例提示・解説

講師：りんくう総合医療センター 検査科 米本 隆浩

講師：大阪船員保険病院 検査室 福島 良一

日時 平成25年7月20日(土) 14:00～17:00
(受付13:30～)

会場 堺市産業振興センター 4F セミナー室5
〒591-8025堺市北区長曾根町183番地5
TEL:072-255-0111
HP:http://www.sakai-ipc.jp/

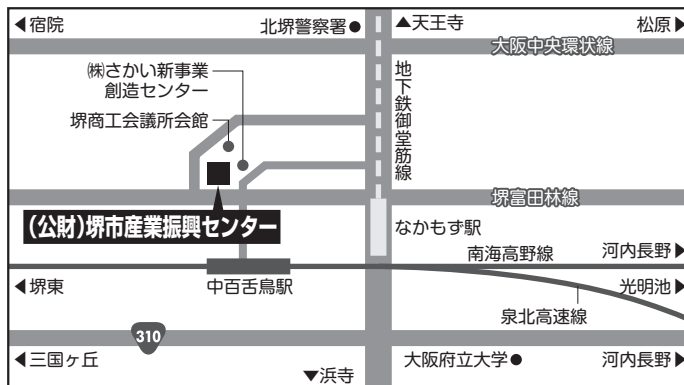
参加費 会員500円、非会員1,000円

連絡先 阪南中央病院 臨床検査科 喜舎場 智之
E-mail hannankensa@hahoo.co.jp
TEL 072-333-2100(内線367)

南海高野線 中百舌鳥駅より約300m

地下鉄御堂筋線 なかもず駅より約300m

※ 駐車場は、隣接の来客用駐車場(有料)がございますが、できるだけ電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。



学術部 一般検査部門からのお知らせ

一般検査基礎講習会

本研修会は一般検査の基礎的内容を中心に学ぶことを目的としております。一般検査を始められた方からベテラン技師まで、幅広く学べる内容を考えております。

第5回目は尿沈渣検査法④としまして「異型細胞類」について学びます。ルーチンにおいて非常に判定に苦慮する場面がありますが、一度ここで整理してみましょう！第6回目は「髄液検査法」について学びます。施設によって検体数が非常に大きく変わる分野ですが、髄液検査を実施するための基礎知識の習得と髄膜炎の治療について学びましょう！皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第5回 尿沈渣検査法④異型細胞類

日時 平成25年7月3日(水) 18:30～20:30

会場 クレオ大阪中央 セミナーホール
(大阪市営地下鉄「四天王寺前夕陽丘駅」下車 徒歩5分)

内容 「異型細胞類」～尿中異型細胞の鑑別法～

講師 東近江総合医療センター 研究検査科 佐伯 仁志

第6回 髄液検査法

日時 平成25年7月17日(水) 18:30～20:30

会場 クレオ大阪中央 セミナーホール

内容1. 「髄液検査法」～髄液検査の基礎～

講師 近畿大学医学部堺病院 SRL検査室 吉永 治代

内容2. 「髄膜炎の治療」～細菌性髄膜炎を学ぶ～

講師 大阪赤十字病院 臨床検査部 山本 裕之

参加費 技師会員(賛助・申請中を含む) 500円
非会員3,000円

連絡先 大阪大学医学部附属病院 医療技術部検査部門
堀田 真希
Email: masakin@pop.dc5.so-net.ne.jp



第5回 京阪神尿沈渣実習 with 穿刺液のご案内

日時

平成25年8月4日(日) 9:00~17:10 (受付13:30開始)

会場

京都保健衛生専門学校

※駐車場がありませんので、ご来場の際には公共交通機関をご利用ください。

参加費

会員5,000円(事前入金制とします) 非会員8,000円

主催

(社団法人)京都府臨床検査技師会 一般検査分野

共催

(社団法人)大阪府臨床検査技師会 一般検査部門

(公益社団法人)兵庫県臨床検査技師会 一般検査研究班

募集定員

80名



● 電車でお越しの方は
JR山陰嵯峨野線 二条駅 ⇒徒歩10分
京都市営地下鉄(東西線)二条駅

● バスでお越しの方は
JR京都駅 から
三条京阪駅 から「千本旧二条前」下車 徒歩2分
阪急大宮駅 から

参加資格

京都府臨床検査技師会、大阪府臨床検査技師会、兵庫県臨床検査技師会に所属する会員を最優先とします。但し、定員に余裕があれば上記以外の近畿地区技師会会員の受講を受け付けます。上記会員を受け付けたのちに、受講枠に空きがあれば非会員を受け付けます。

注1)日臨技会員のみは非会員となりますのでご注意ください。

注2)今回の実技講習会は、一般検査(尿沈渣、髄液検査、穿刺液検査)を担当して間もない方のための技術習得を目的としていますので、経験年数1年未満の方を最優先、2年未満までを優先とします。

▶ 申込受付期間

平成25年7月5日~7月19日
(この期間以外の申込は無効とします)

※ 申込メール受取後3日以内に申込受領メール(受講可否とは別)を返信します。土日を挟む場合は返信が遅れる可能性があります。また、当事務局からの返信が遅い場合はお手数ですが、下記問い合わせ先にご一報ください。

▶ 問い合わせ先

日本バプテスト病院 土井 翼

▶ 問い合わせ専用E-mail

tasuku.tubasa@gmail.com (申込先ではありません)

※業務の都合上、E-mailにて問い合わせください

▶ 申込方法

Eメールにて件名を「研修会申し込み」とし、PCメールのみ(携帯メール不可)で受け付けます。下記の内容をもちろん記入し、送信ください。記入漏れがある場合は受講できないことがありますのでご注意ください。

▶ 申し込み専用メールアドレス

keihanshin.ippan@gmail.com

必須入力事項

- ①氏名 ②施設名と所属部課(科) ③一般検査の経験年数
- ④所属技師会(所属地臨技、日臨技会員の有無)
- ⑤技師会会員番号 ⑥連絡先E-mailアドレス
- ⑦連絡先電話番号(可能な限り、職場の電話番号をお願いします)

注1) 2013年7月5日~2013年7月19日の2週間のみ受付とします。この期間外の申込は無効とします。

この場合は上記期間内に再度申し込みください。

注2) 受講希望者管理の面で、必ず1通のメールに1名の申込みをお願いします。

注3) 受講の調整などで連絡させていただく場合、原則はE-mailとしますが、急を要する場合は職場にお電話させていただくことがあります。個人の携帯電話番号を記入された場合は、必ず連絡が取れるように願います。

電話を取っていただけない、E-mailの返事がないなど、連絡が全く取れない場合は受講をお断りしますのでご注意ください。

注4) 同一施設で申し込み者が多数の場合は、調整させていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

注5) 参加費の入金先は受講可否案内の時に通知します。

プログラム

9:00~9:10 オリエンテーション

9:10~11:50

講義	血球類	講師: 京都桂病院 仲間 美乃
	円柱類	講師: 京都第二赤十字病院 藤内 千歳
	上皮細胞類	講師: 大阪大学医学部附属病院 堀田 真希
	異型細胞	講師: 大阪市立大学医学部附属病院 滝沢 恵津子
	髄液	講師: 神戸大学医学部附属病院 大沼 健一郎
	穿刺液	講師: NHO東近江総合医療センター 佐伯 仁志

12:00~12:45 ランチョンセミナー

(企業によるセミナー: 担当企業 富士レビオ)

13:00~14:40

実習前半 ①尿沈渣実習 または ②穿刺液髄液実習

14:50~16:30

実習後半 ②穿刺液髄液実習 または ①尿沈渣実習

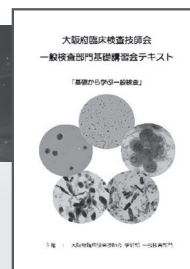
- ① 尿沈渣実習 ⇒ 標本鏡検実習
1症例4分×25症例
- ② 穿刺液髄液実習 ⇒ 標本鏡検実習
1症例2.5分×20症例
標本作瀨実習
(引きガラス法と簡易染色)

16:30~17:10 総合フリータイム

Information

大臨技 一般検査部門 「基礎講習会テキスト」販売のお知らせ

今年度の大臨技一般検査部門基礎講習会から、基礎講習会の内容についてのテキストを販売することになりました。フルカラー 80 ページ、価格は 1,500 円と非常にお求めやすくなっております。講習会に参加された際にはぜひご購入いただき、一般検査のお供にいただけたらと思います。



多職種
公開講座

第23回 糖尿病療養指導士講演会

日時 平成25年7月28日(日) 8:50~12:30
(受付8:30~)

会場 大阪大学中之島センター 10階ホール

参加費 500円(一律)

共催 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社

連絡先 ふくだ内科クリニック 横山 有子

E-mail ar-ykym@mua.biglobe.ne.jp



Theme 糖尿病透析予防指導の実際

プログラム内容

8:50~9:00	開会挨拶 (社)大阪府臨床検査技師会 会長 運天 政五郎
9:00~10:30	講演1部 1. 「患者さんの血糖コントロールを応援!! ~合併症をはねのけるためのお手伝い~」 講師: 倉敷リバーサイド病院 臨床検査技師 中川 裕美 2. 「血糖パターンマネジメントを活用した 透析予防支援」 講師: 大阪警察病院 糖尿病看護認定看護師 小野 明美
10:30~10:50	糖尿病関連商品の紹介 情報提供 「血糖自己測定器 ワンタッチウルトラビューのご紹介」 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社
10:50~11:00	休憩
11:00~12:30	講演2部 座長:運天 政五郎 「糖尿病診療において臨床検査技師にみてほしい ポイント ~腎症を中心に~ 当院における糖尿 病透析予防指導の実際を含めて」 講師: 大阪赤十字病院 糖尿病代謝内科 副部長 米光 新

本研修会は「日本糖尿病療養指導士認定更新のための研修会」として
<第2群>糖尿病療養指導研修 1単位(認定番号13-0197)あるいは、
<第1群>自己の医療職研修単位(臨床検査技師のみ)1単位
どちらか一方で認定申請可能です。

大阪CDE 平成25年度認定試験についてお知らせ

現在以下のスケジュールを予定しています。

2013年	7月1日(月)~15日(月・祝)
	平成25年度基礎講習会申し込み
	9月1日(日)
	平成25年度基礎講習会(会場:大阪国際交流センター)
2014年	11月10日(日)~30日(土)
	平成25年度認定試験申し込み
	2月2日(日)
	平成25年度認定試験(会場:大阪国際交流センター)
	4月1日(火)
	平成25年度認定者発表

大阪CDE認定機構とは?

大阪における糖尿病教育の正しい知識、及び技術の普及・啓発を図るための医療スタッフの育成、及び認定を目的とした機構です。

日本糖尿病療養指導士(CDEJ)の受験資格のない施設の臨床検査技師の方も大阪CDEの受験は可能です。

詳しくは大阪CDEのHPをご覧ください。

<http://www.osakacde.org>

学術部 臨床化学検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

臨床化学検査部門 講演会

Theme 関節リウマチ診断・治療 ~最近の話題と臨床検査~

講師 積水メディカル株式会社 検査事業部門 CS部
カスタマーサポートセンター学術西日本グループ 金田 幸枝

日時 平成25年7月11日(木) 18:30~20:00

会場 大阪市立大学医学部 4階小講義室1

参加費 会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 石田 繁則

E-mail shigei@med.osaka-cu.ac.jp

関節リウマチ(RA)とは自己免疫機序によると思われる慢性多発性関節炎を主体とする全身性疾患で、骨、軟骨など関節の破壊と変形を起こします。

RAを早期に診断し治療介入するために2010年に分類基準が改訂されました。

分類基準の検査にはリウマトイド因子(RF)・抗CCP(環状シトルリン化ペプチド)抗体・炎症反応マーカー(CRP・血沈)と様々ありますが、今回はMMP-3(マトリックスメタロプロテイナーゼ-3)を中心に各検査項目との関連性や反応性の違いなど基本的な事も含めた内容を予定しております。

ぜひ、多数の参加をお待ちしております。

学術部 免疫血清検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

免疫血清検査部門

定期講演会 2

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

天神祭りを控えた大阪の夏、今回の免疫血清検査部門定期講演会は「打倒糖尿病」をテーマに企画いたしました。

世界糖尿病デーである「11月14日」は皆様ご存知の通り、インスリンの発見者である Banting 博士の誕生日であります。90年以上前に発見されたインスリンは現在種々の改良・修飾が加えられ糖尿病の治療に用いられています。今年認可されたノボノルディスクファーマ株式会社の製品は独自の技術で長時間作用が可能となっています。今回は海老原先生にインスリンの基礎から新型インスリンの秘密までご解説いただく予定にしております。

- 一方で、自己血糖測定機器の進化も加速してきております。患者様に優しい機能性の向上に加え、測定結果の精度度も飛躍的に向上してきております。その最先端の情報をテルモ株式会社の河内山先生にご提供いただく予定にしております。広く糖尿病療養指導に携わってられる医療従事者の方々にとって有用な講演会になると考えております。
- 講演会終了後はライトアップされた中之島界隈も散策可能です。臨床検査技師以外のお仲間にもお声かけいただき、ご参加くださいますようお願いいたします。

日時	平成25年7月24日(水) 18:30~20:00
会場	大阪中央公会堂B1展示室
参加費	会員500円 (非会員は別途、資料代として500円が必要です。)
定員	50名
連絡先	大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 上田 一仁 E-mail k.ueda@ashiya-hosp.com

内容	
18:30 ~ 19:00	SMBGの原理と使用・指導時の諸注意 講師：テルモ株式会社大阪DMチーム 河内山 幹
19:00 ~ 20:00	新型インスリン製剤は光明となるか？ 講師：ノボノルディスクファーマ株式会社 海老原 亮

※営利企業のみによる講演会ですのでCDEJ研修単位は取得できません。



地下鉄御堂筋線「淀屋橋」駅下車 1番出口から徒歩約5分
 京阪電鉄「淀屋橋」駅下車 18番出口から徒歩約5分
 京阪電鉄中之島線「なにわ橋」駅下車 1番出口すぐ

8月定期講演会



日時	平成25年8月30日(金) 18:30~20:00
会場	大阪中央公会堂B1展示室
参加費	会員500円 (非会員は別途、資料代として500円が必要です。)
定員	50名

1. de novo肝炎撲滅作戦！
講師：大阪医科大学附属病院 中央検査部 山本 憲司
2. HBs抗原定量法はどこまで有用か？
講師：シスメックス株式会社 大阪支店 学術情報課
坂井 礼

学術部 生理検査部門からのお知らせ

他職種
公開講座

生理検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数



「スパイロメトリー ～ガイドラインから臨床まで～」

講師：滋賀医科大学附属病院 検査部 藤澤 義久

COPD（慢性閉塞性肺疾患）は、2011年に我が国の死亡原因の第9位となり、WHOによれば2020年には世界の死亡原因の第3位になると予測されています。

スパイロメトリーはCOPDおよびその他の肺疾患の診断に重要な検査であり、いかにうまく検査を進め、良好なデータを出すかは我々検査技師の腕の見せどころでもあります。

そこで今回の定期講習会では、滋賀医科大学附属病院 藤澤義久技師にガイドラインに沿った標準的な検査法から症例提示を交えた評価までをわかりやすく解説していただきます。本講習会で呼吸機能に興味がわくこと間違いなしです。皆様、ふるってご参加ください。

日時	平成25年7月18日(木) 18:30~20:00
会場	大阪医療技術学園専門学校
参加費	会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です。)

定員 100名(座席数)
 ※満員の際は入場をお断りする場合があります。
 連絡先 大阪市立大学医学附属病院 安保 浩二
 E-mail kaboreinaren@gmail.com

「第4回 血管エコー実技研修会」のご案内

例年、好評をいただいております血管エコー実技研修会も今年で4回目を迎えることができました。どの講習会よりも受講者の皆様に少しでも長くブロープを持っていただける実技講習会をモットーに本年も開催いたします。

実技講習は、皆様の希望領域を3～4名の少人数制で3領域受講することができます。少人数制にすることにより、いまさら聞けないことや日常の悩みなどを、経験豊富な講師陣に気軽に聞ける環境を実現しました。また、今年は最近のトピックスである整形外科領域も開講いたします。

講義は、昨年好評であった選択制を今回も採用しております。同時に2種類の講義を設定しておりますので、各自が自分の聞きたい講義を聴講することができます。講義内容は、一般的な部位のエコーについてはルーチンと報告、特殊部位のエコーについては必要性和 Start UP など幅広い内容を予定しています。

明日から使える講習会として構成されていますので、これから血管エコーを勉強しようと思っている方、自施設に指導者がいない方、日常の検査にお困りの方、さらなるスキルアップを目指したい方など、皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時 平成25年8月4日(日) 9:20～17:30

会場 大阪府医師協同組合本部 【地図】<http://omca.or.jp/kumiai/accessmap.html>
 〒542-8580 大阪市中央区上本町西3丁目1番5号

内容	Aグループ		Bグループ	
	時 間			
	9:00 ~ 9:20	受付	受付	
	9:20 ~ 9:30 (10分)	開会・オリエンテーション	開会・オリエンテーション	
	9:30 ~ 9:35 (5分)		休憩・移動	
	9:35 ~ 10:35 (60分)	実技講習A① (70分)	講義B①「バスキュラーアク セス(VA)エコーは、どこを? どんな時に??どのように??」	講義B②「頸動脈エコー のルーチン!どこまでいる か?どう書くか??」
	10:35 ~ 10:40 (5分)		休憩・移動	
	10:40 ~ 10:45 (5分)	休憩・移動		
	10:45 ~ 10:50 (5分)			
	10:50 ~ 11:50 (60分)	講義A①「バスキュラーアク セス(VA)エコーは、どこを? どんな時に??どのように??」	講義A②「頸動脈エコー のルーチン!どこまでいる か?どう書くか??」	実技講習B① (70分)
	11:50 ~ 11:55 (5分)	休憩・移動		
	11:55 ~ 12:00 (5分)		休憩・移動	
	12:00 ~ 12:30 (30分)	ランチタイム		
	12:30 ~ 12:35 (5分)	休憩・移動		
	12:35 ~ 12:40 (5分)		休憩・移動	
	12:40 ~ 13:40 (60分)	実技講習A② (70分)	講義B③「経頭蓋エコーは、 どこを?どんな時に??どの ように??」	講義B④「腎動脈、下肢動 脈エコーのルーチン!どこま でいるか?どう書くか??」
	13:40 ~ 13:45 (5分)		休憩・移動	
	13:45 ~ 13:50 (5分)	休憩・移動		
	13:50 ~ 13:55 (5分)			
	13:55 ~ 14:55 (60分)	講義A③「経頭蓋エコーは、 どこを?どんな時に??どの ように??」	講義A④「腎動脈、下肢動 脈エコーのルーチン!どこま でいるか?どう書くか??」	実技講習B② (70分)
	14:55 ~ 15:00 (5分)	休憩・移動		
	15:00 ~ 15:05 (5分)		休憩・移動	
	15:05 ~ 15:10 (5分)			
	15:10 ~ 16:10 (60分)	実技講習A③ (70分)	講義B⑤「整形外科の工 コーは、どこを?どんな 時に??どのように??」	講義B⑥「下肢静脈エコー (DVT&Varix)のルーチン! どこまでいるか?どう書くか??」
	16:10 ~ 16:15 (5分)		休憩・移動	
	16:15 ~ 16:20 (5分)	休憩・移動		
	16:20 ~ 16:25 (5分)			
	16:25 ~ 17:25 (60分)	講義A⑤「整形外科の工 コーは、どこを?どんな 時に??どのように??」	講義A⑥「下肢静脈エコー (DVT&Varix)のルーチン! どこまでいるか?どう書くか??」	実技講習B③ (70分)
	17:25 ~ 17:30 (5分)			
	17:30 ~	閉会・解散	閉会・解散	

募集人員 100名<先着順> 定員になり次第締め切ります

参加資格 医師、臨床検査技師、放射線技師、他、医療従事者で血管エコーを勉強したい方ならどなたでも参加できます。

参加費 12,000円(昼食代込み)・テキスト代:会員は無料、非会員の方は別途1,000円が必要です。
 *会員とは、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、和歌山県、滋賀県、福井県の各府県技師会の会員の方と大臨技賛助会員の方です。
 非会員とは、上記の会員条件に当てはまらない方、他職種(医師、放射線技師等)の方です。

応募期間 平成25年7月1日(月)～平成25年7月14日(日) 7月1日以前の申込みに関しては受付いたしません

申込み要項 以下の項目を全て記入の上、メールにて下記アドレスへ申込みください。
 1.氏名 2.カナ氏名 3.年齢 4.性別 5.職種 6.施設名 7.部署名 8.施設住所 9.連絡先E-mailアドレス(フリーメールが受信できるもの) 10.希望実技(3つ) 11.経験年数 12.あなたご自身の1ヶ月の検査件数(概算で結構です。)
【注意】 ①10.の希望実技は、**頸動脈、経頭蓋、腎動脈、下肢動脈、下肢静脈(DVT)、下肢静脈(Varix)、上肢血管、整形外科領域(関節リウマチ)**の中から3つ選択してください。同一検査を複数回希望されても構いません(Ex. 頸動脈2回、腎動脈1回や下肢動脈3回など)
 ②11. 12.に関してはあなたがご希望された領域についてのみお答えください。
 ③実技希望人数によってはご希望に添えない場合があります。(ご相談して調整いたします)

申込み先 seiribukai@hotmail.co.jp *1メール1名でお願いします。(同じメールアドレスを複数回利用するのは可能です)

主催 大阪府臨床検査技師会 学術部 生理検査部門 問い合わせ先:大阪市大病院 安保 浩二(kaboreinaren@gmail.com)

心エコー実技研修会のお知らせ

第10回心エコー実技研修会は、10月13日、14日開催決定!
 詳細は大阪府臨床検査技師会HPに8月上旬アップします。

平成25年度 日臨技近畿支部病理細胞研修会

Theme 「肺癌の組織型鑑別から治療まで(遺伝子検査法を含めて)」

昨今、新しい癌治療薬の登場により、肺癌では従来よりも詳しい組織型鑑別を臨床側が求めるようになりました。今回の研修会では臨床医の立場から、病理医の立場から肺癌のご講演をいただき、加えて、検査側からは、実用的な遺伝子検査法(検体処理法から判定まで)の講演を予定しています。肺癌の最新知見を学べると共に、遺伝子検査法について基礎から学習できる絶好の機会です。
病理・細胞診、遺伝子検査をされている方、最新の癌治療や遺伝子検査に関心がある方はぜひ、ご参加ください。

日時 平成25年8月24日(土) 13:00~17:30
会場 関西医科大学附属滝井病院 南館2階臨床講堂
臨床講堂(Tel:06-6992-1001代表)
京阪電車「滝井」駅徒歩3分
地下鉄谷町線・今里筋線「太子橋今市」駅2番出口徒歩6分
定員 100名(事前申込み制)
先着順に受け付け、定員になり次第締め切ります
受講料 2,000円(日臨技かつ府県技師会会員)
非会員4,000円(その他)
(事前に郵便局での振込みとなります。振込み手数料は受講者負担)
主催 一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会 近畿支部
担当 (社)奈良県臨床(衛生)検査技師会
(社)大阪府臨床検査技師会

プログラム
13:00~13:30 受付
13:30~13:35 開講式
13:35~14:40 肺癌の臨床像および治療方針
講師: 奈良県立医科大学 内科学第2講座
放射線腫瘍医学 本津 茂人
14:40~15:45 肺腺癌の新しい分類
講師: 奈良県立医科大学 病理診断学講座
大林 千穂
16:05~17:10 i-densyを用いた病理検査室における
遺伝子変異検査の例
講師: アークレイマーケティング株式会社
学術センター 鈴木 俊一
17:10~17:15 閉講式

受付期間

平成25年7月1日(月)~7月26日(金)

申込み方法

- ① メールでの事前申込みとなります。件名に「**近畿病理細胞診研修会**」とご記載ください。また、本文に氏名(フリガナ)、勤務先、所属、勤務先(自宅)住所(郵便番号から明記してください)、電話番号(内線)、会員種別(日臨技+府県会員、府県会員、賛助会員、非会員)、所属技師会名、技師会会員番号を必ず明記して送信をお願いいたします。
各施設から複数名の方が受講される場合も1人1通のメールの送信をお願いします。(携帯メールはできるだけ遠慮ください)。
- ② 申込みメールを受信後、受付受理のメールを返信いたします。
(申込みメール送信後、1週間たっても返信がない場合は下記申込み、問合せ先までご連絡ください。)
- ③ 受講可の方は、受付受理メールを受信後、速やかに指定口座に受講料2,000円(非会員4,000円)を振込んでください。

申込み・問い合わせ先

〒634-8522奈良県橿原市四条町840 公立大学法人 奈良県立医科大学附属病院 病院病理部 田邊(タナベ)雅世
TEL:0744-22-3051 E-mail:masayomasakari@yahoo.co.jp

振込み先

郵貯銀行 総合口座 普通 店名:四五八(読み ヨンゴハチ)、店番:458、預金種目:普通預金、記号:14560、
口座番号:0128744、口座氏名:タナベ マサヨ
※ 尚、郵貯間での送金は、記号のみの入力が可能です。

他職種 公開講座

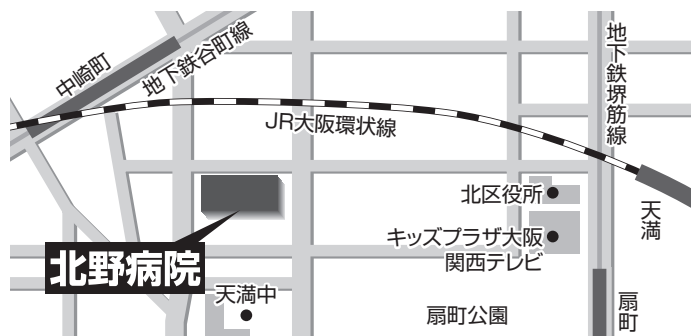
細胞診定期講習会

泌尿器と体腔液の二つの領域について行います。この領域に関する検体処理法や基礎知識、出現する正常・良性異型細胞など良性病変から腫瘍性病変にわたり解説していただきます。
初心者の方ももちろん、経験者の方も知識の整理に役立つ絶好の機会です。みなさまぜひご参加ください。

日時 平成25年7月26日(金) 18:45~20:15
会場 北野病院 5階 きたのホール
参加費 会員500円(非会員は別途、資料代として500円が必要です)
近畿支部の地臨技会員証を必ず提示してください。
日臨技の会員証のみでは非会員扱いとなります。
連絡先 星ヶ丘厚生年金病院 検査部病理 三原 勝利
E-mail kattu310a@gaia.eonet.ne.jp

Theme 泌尿器・体腔液細胞診

講師 市立堺病院 佐々木 伸也



輸血中級講座



評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
 評価点
日臨技生涯教育点数

今回の輸血中級講座では今年2月開催した「輸血セミナー」で行ないました全員参加型の症例検討を企画しています。
 輸血セミナーで時間切れのためにできなかった症例をさらに進化させ、また新しい症例も加える予定です。
 悩ましい症例に遭遇した時、次なる最善の一手をどうするか？みんなで考えましょう！ぜひ多くの 方々のご参加をお待ちしています。

日時 平成25年8月31日(土) 14:30～17:30
会場 大阪医科大学北キャンパス 看護学部看護学科 講堂
参加費 会員1,000円、非会員2,000円
連絡先 大阪府済生会中津病院 深田 恵利奈
 E-mail yuketsu-osaka@mail.goo.ne.jp

情報組織部からのお知らせ

新入会員研修会のご案内

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
 評価点
日臨技生涯教育点数

新しく技師会へ入会されたみなさん、まだ入会していないけれど入会を検討しているあなた！
 技師会のことをもう少し知りたいと思いませんか。
 新入会員研修会への参加資格は技師人生でたった1度しかありません。
おまけに参加は無料です。
 親しい友達を誘って、あるいは新しい友達や人脈を作りに参加してみませんか。

日時 平成25年8月3日(土) 14:30～17:30
(受付14:00開始)
会場 大阪府臨床検査技師会 事務所
(大阪市天王寺区空清町8-33 大阪府医師協同組合東館4階)
 地下鉄線 谷町6丁目駅③番徒歩12分 地図参照
 TEL. 06-6763-5652
対象 新入会員及び入会を検討している技師
(新入賛助会員もOKです)
参加費 無料

内容
第1部
 1. 『臨床検査技師会紹介』
講師: 大阪大学医学部附属病院 八木 美智子
 2. 『各種認定資格と大臨技との関わり』
講師: 大阪鉄道病院 小宮山 恭弘
 3. 『新社員トレーニング』
講師: アークレイマーケティング株式会社 櫻井 芳明

第2部
 ディスカッション
 『もしものシミュレーション～偶然か、必然か～』
講師: 讃和会友愛会病院 近藤 進平

連絡先/申込先
 医療法人讃和会 友愛会病院 診療技術部 近藤 進平
 Email: s-kondou@sanwakai.jp
※下記①～⑦に該当する項目をメールに記入し
 送信してください。
 F A X : 06-4701-4316
下記申込用紙を使用してください。



研修会終了後に情報交換会を予定しています。
(情報交換会参加費は実費¥2,000予定)
 他病院の同世代の友達を作るチャンスです。
 臨床検査技師として交流を深めてみませんか。

新入会員研修会 FAX用申込用紙 送信先 06-4701-4316

① 氏名	フリガナ		
② 勤務先			③ 部署
④ 主な担当業務			
⑤ 連絡先	電話番号		
	メールアドレス	@	
⑥ 大臨技会員番号			(不明または未入会の方は空欄で) ・ 申請中
⑦ 情報交換会	参加する	参加しない	(いずれかに○をして下さい。)

「ICT(Infection Control Team)活動の現状と課題」に参加して

1月26日(土)北支部オープンセミナー「ICT活動の現状と課題」が開催され、参加させていただきました。

今回のセミナーでの大きなテーマは平成24年4月に行われた診療報酬改定によって感染防止対策課算及び感染防止地域連携加算が新設されたことで、それぞれの医療機関や医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師の立場でのICT活動について詳しく説明していただきました。

感染防止対策課算1を取得するためにいろんな課題や問題点があることが分かりました。特に医師、看護師、薬剤師、臨床検査技師の4職種が集まって行う他施設との合同カンファレンスは、年4回の参加が義務づけられていて、かなり難しく思いました。

また、印象的だったのは今回発表された先生方が口々に話されていたのが「自施設にあったものをできる範囲で!」ということでした。この言葉通りに自施設のICT活動で何か良い形で実践できたらと思います。

今回はICT活動の現状と課題というテーマで、日常業務におけるICT活動の主要な職種の方々の貴重なお話を聞くことができました。やはり職種が違えば視点も違い、普段の検査の勉強会とは違った新鮮さがありました。ICTの一員としての検査技師が【何を求められているか】を自施設でもう一度検討する必要があると感じました。

また、当院では、感染対策を専門に行う医師・看護師・検査技師などがおらず、多職種とも兼任で業務を行っていることもあり、視点がずれる傾向があります。このように専門に特化した方のお話や、同じ状況下で管理運営されている方々のお話を聞かせていただくことが、今後の役に立つものと考えます。

東先生の講演にもありましたように、私も感染対策という大きな山にこれからも果敢に取り組んでいきたいと思えます。

三菱化学メディエンス 関西医科大学香里病院検体検査室 野口 智司

医療法人徳洲会 松原徳洲会病院 臨床検査科 下大迫 卓

Voice

臨床検査技師教育機関からの声

臨地実習での学び

4月より待望の臨地実習がはじまりました。机上ではイメージしにくかった検査項目も臨床の現場を通して学ぶことで理解が深まり、充実した毎日を送らせていただいています。

日々実習で実感するのは『基礎が大事』ということ。異常を判断するためには、正常を知らないとはじまらない。それはどの技師先生もおっしゃっていました。臨床検査技師の判定が診断に大きく関わるため、臨床検査技師の責務が実感できるのも臨地実習ならではの体験です。

生理機能検査部門では実習生2名でお世話になり、毎日実習生同士で最新の機器を用いて実技実習の時間をとってくださいました。特にエコー実習では満足に画像が描出できず時間を超えてしまう事が多々ありましたが、先生方のお時間を割いてご指導くださりすごく有り難い気持ちでいっぱいでした。質問に答えられないことも多々あり自分の勉強不足に申し訳ない気持ちでいっぱいでしたが、そんな私に日々の業務で忙しい中、一から丁寧に指導いただいたことでとても身に入りました。

また、実習を終える度に国家試験問題を見直すようにしています。あんなに難しいと思っていた国家試験は基礎のキソであることにも衝撃でした。それでも、日々解ける問題が増えてきたので少しずつですが成長を実感しています。

毎日があっという間で、実習も残り2ヵ月となりました。大臨技の勉強会にも参加したり、いろんな分野に興味を持つ事で将来進む道を決めていきたいです。まずは無事国家試験に合格し、臨床検査技師としてのスタートラインに立つことで、支えてくださった皆さま方に恩返ししたいと思います。



近畿医療技術専門学校3年 佐藤 久美

Information

吹田市みんなの健康展検査ボランティア募集!!

吹田市で開催されるみんなの健康展は、楽しみながら健康づくりの意識向上を図る、市民参加型の啓発イベントです。

当技師会が担当する「検査体験コーナー」は、毎年大盛況をいただいております。臨床検査技師という職種を知ってもらう良い機会にもなっています。

今年もボランティアの募集を行いますので、皆様のご参加、ご協力をよろしくお願いいたします。

どちらか1日のみの協力も歓迎です。

予定募集スタッフ

肺年齢、骨密度、血管年齢、その他(すべて経験は問いません)
(なお、機器の手配の関係で内容の変更の可能性もあり)

応募方法

7月末日までに「吹田市健康展ボランティア希望」と書き、氏名、連絡先 mail アドレス、希望日を記載のうえ、PCメールにて上記までご連絡をお願いします。
(*携帯メールはご遠慮ください)

日 時 平成25年9月7日(土) 12:30~17:00

9月8日(日) 8:30~16:30

会 場 吹田市文化会館(メイシアター) 阪急千里線 吹田駅前すぐ

担 当 大阪医科大学附属病院 東山 智宣

市立吹田市民病院 松本 典久

E-mail tomohigashioamt@gmail.com

大臨技理事会報告 Executive board report

平成25年度 第2回(5月9日開催)決定事項

- 組織運営規程について
前回の理事会で提案した組織運営規程について、最後検討して承認された。
- 日臨技総会について
 - 3号議案の役員報酬・費用に関する規程改正について、理事会で検討・情報の共有をした。当理事会としては、総会出席できない会員に書面表決を進めることとした。
 - 議決権行使書(出席票、書面表決、委任状)
日臨技会員が10名以上の施設には、同封したレターパックに入れて大臨技事務所に提出するようお願いすることにした。10名未満、自宅会員においては、日臨技封筒にて直接、返送をしていただく。
- 大臨技学生会員について
臨床検査技師教育施設単位で加入する学生の募集案を検討中。具体的な案については総務・会計部会で検討して、理事会に提議することになった。
- 平成25年度49回小島三郎記念文化賞の候補者推薦について
該当者がいないため、推薦を見送ることにした。
- その他報告
 - H25年4月15日の国会予算委員会で精度保証とデータ標準化が審議された。
 - 4月20日総理大臣主催の観桜会に日臨技宮島会長が招待された。

大臨技事務局からのお知らせ

賠償責任保険についてのお願い

募集期間は下記のみです。今回で最終となりますのでご注意ください。

保険期間：平成25年8月1日～平成26年4月1日午後4時まで(保険期間：8ヵ月間)

申込み締切：平成25年7月20日まで

保険料：1,970円

* 8月以降の募集はございませんので、加入を希望される方はお早めにお申込みください。

* 保険の詳細については、大臨技ホームページの「大臨技臨床検査賠償責任保険」のご案内をお読みください。

◆注意事項◆

- ・ 締切日を過ぎますと申込みはできませんので、お早めにお申込みくださいますようお願いいたします。
- ・ 一旦ご納入いただいた保険料はご返金できませんので、ご注意ください。
- ・ 加入依頼書は毎年必要ですので、必ず加入依頼書の提出をお願いいたします。

平成25年度年会費の納入について(大臨技のみ会員の方)

6月末時点で会費未納の方は、「大臨技ニュース」等の当会発行物が送付されなくなりますので、継続される方はお早めに会費の納入をお願いいたします。

大臨技会員証について

次回の発送は7月を予定しています。 ※4月～6月末日までに会費を納入された方が対象となります。

それまでに勉強会等に参加される場合は、お振込みされた時の受領書を会員証代わりにご使用ください。

日臨技にも入会されている方は、日臨技ホームページの「会員専用ページ」から領収証を発行できますので、その領収証をご使用ください。

質問・ご不明な点がございましたら、事務局までご連絡ください。

自動化学発光酵素免疫分析装置

スフィアライトワーク

SphereLight Wako

- 迅速報告20分
- 処理能力 180テスト/時間
- 最大24項目をフルランダムアクセス処理



医療機器届出番号:13B1X00134000024

簡単・迅速を
追求しました。

HIGH
PERFORMANCE

腫瘍マーカー	AFP、CEA、CA19-9、CA125、PSA、NSE、proGRP、CA15-3
甲状腺	FT3、FT4、T3、T4、TSH
他ホルモン	PRL、LH、FSH、i-PTH、C-ペプチド、インシュリン
感染症	HCV抗体、HBs抗原、HBs抗体、TP抗体、H.ピロリ抗体
心疾患	NT-proBNP、トロポニンT、CK-MB、ミオグロビン
その他	ペプシノゲンI、ペプシノゲンII、フェリチン、IgE、β2-m、PCT

[機器 試薬販売元] [試薬製造販売元]

和光純薬工業株式会社

[試薬製造販売元]

三洋化成工業株式会社

[機器製造販売元]

日立アロカメディカル株式会社

[問い合わせ先]

和光純薬工業株式会社

臨床検査薬 カスタマーサポートセンター

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町四丁目5番13号

TEL: 03-3270-9134 (ダイヤルイン)

皆様のご意見、情報等お待ちしております。

FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp

郵送の場合は大臨技事務局までご送付ください。

平成25年8月号の原稿メ切は7月5日(金)、9月号は8月3日(土)です。